

国語 五年 「点をうつところ」 ワークシート (教科書四年下 p98,99 / 問題二まい 答え二まい)

☆このワークシートは、授業の動画を見おわってからからの復習用です。教科書や動画を確認しながら解きましょう。

(一) () にあてはまる言葉を、書き入れよう。

「読点」を打つのは、
①文の意味を () (伝えたり、
とつてん

②長い文を () (したりするためである。)

(二) () にあてはまる言葉を、あとの () の中から選んで書き入れよう。

点を打つところは、大きく五つに分けられる。

①主語を表す () (や) () のあと

②言葉や意味の () () をはつきりさせたいところ

③文と文を () () (言葉のあと)

④「ああ・おい・はい」など、 () () (や、よびかけ、) () を表す言葉のあと

⑤文の中に「」で囲んだ () () () を入れる場合には、その前で打つ

| | | | | | | |
|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| 感動 | 切れ目 | つなぐ | 「は」 | 会話文 | 返事 | 「が」 |
|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|

(三) 文の意味を正しく伝えたり、長い文を読みやすくするために、

次の文に()の数だけ読点を打とう。

(例)春風がそつと花びらをゆらした。(一つ)

①ぼくは五人家族です。(一つ)

②代表は二名佐藤さんと鈴木さんです。(一つ)

③天気がよくなってきたのでプールに入れそうだ。(一つ)

④あああの青い屋根の家ですね。(一つ)

⑤お母さんが

「またみんなで行こうね」

と言いました。(一つ)

国語 五年 「点をうつところ」 ワークシート

答え

(一) () にあてはまる言葉を、書き入れよう。

「読点」を打つのは、
①文の意味を() **正しく** () 伝えたり、
②長い文を() **読みやすく** () したりするためである。

(二) () にあてはまる言葉を、あとの () の中から選んで書き入れよう。
点を打つところは、大きく五つに分けられる。

- ①主語を表す() **は** () **や** () **が** () のあと
- ②言葉や意味の() **切れ目** () をはっきりさせたいところ
- ③文と文を() **つなぐ** () 言葉のあと
- ④「ああ・おい・はい」など、() **感動** () や、よびかけ、() **返事** () を表す言葉のあと
- ⑤文の中に「」で囲んだ() **会話文** () を入れる場合には、その前で打つ

感動

切れ目

つなぐ

「は

会話文

返事

「が

(三) 文の意味を正しく伝えたり、長い文を読みやすくするために、

次の文に()の数だけ読点を打とう。

(例)春風が、そっと花びらをゆらした。(二つ)

①ぼくは、五人家族です。(二つ)

②代表は二名、佐藤さんと鈴木さんです。(二つ)

③天気がよくなってきたので、プールに入れそうだ。(二つ)

④ああ、あの青い屋根の家ですね。(二つ)

⑤お母さんが、

「また、みんなで行こうね」

と言いました。(二つ)

